

ー 令和7年度次世代事業創出デザイン支援事業 ー

「デザイン開発枠」3件、「生成AI等開発枠」2件 を採択しました。

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所(以下、「産技総研」という。)では、「次世代事業創出デザイン支援事業(以下、「本事業」という。)」により、ロボット等が活躍する次世代社会の実現を促進するため、新ビジネス・新サービス・製品開発を商品コンセプトづくりから試作開発まで一連の開発を総合支援する事業を実施しています。

本事業では、産技総研の総合支援体制のもと、開発企業と専門家をマッチングし、伴走支援を行うことで開発を推進しています。

この度、デザイン事業者をマッチングし開発を推進する【デザイン開発枠】と、生成AI等を活用し生産性の向上や省人化に資する開発プロジェクトを対象とした【生成AI等開発枠】の公募を行いました。

外部有識者による厳正な審査の結果、次のとおり採択しましたのでお知らせいたします。

【採択内容】

○デザイン開発枠

テーマ名	開発企業	デザイン事業者	採択区分
自社製品群のブランド力向上を目指したポンプ及び装置のデザイン開発	株式会社ニクニ	株式会社ナナヨンデザインラボ	総合 A* ¹
キズなし曲げ金型「ウイングベンドプラス(WBP)」の新分野進出にむけたブランディング	東京精密発條株式会社	株式会社 KOZAKIKAKU	総合 B* ²
宇宙建築(軌道上組立)ロボットシステムのプロダクトデザイン	株式会社 Space Quarters	T DESIGN	総合 B* ²

*1: 総合A… 新事業創出につながる要件定義書(コンセプト・デザイン等)の策定、事業化にむけたデザイン・試作開発等の支援

*2: 総合B… 新事業創出につながる要件定義書(コンセプト・デザイン等)の策定に係る支援

○生成 AI 等開発枠

プロジェクト名	プロジェクトメンバー	
自然言語により誘導可能な屋外対応型 AMR* ¹ の開発	代表企業	株式会社小川優機製作所（横浜市）
	構成員	・学校法人明治大学 ・合同会社スタジオポイントゼロゼロ ・産技総研
声と生成 AI で創る物流・交通業界向けメンタルケアロボット開発プロジェクト	代表企業	SHIN4NY株式会社（小田原市）
	構成員	・株式会社サウンド&ビジョンテクノロジーズ ・株式会社 Safamii ・株式会社メンタルサポート研究所 ・学校法人立教大学 ・ツールワークス株式会社

* 1 = AMR（エーエムアール）とは、「Autonomous Mobile Robot（自律走行搬送ロボット）」の略称です。

【今後の予定】

産技総研はプロジェクトメンバーと共に、プロジェクトの製品化に向け開発を推進する総合支援を実施します。支援の成果については改めて発表いたします。

問合せ先

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）
 事業化支援部長 松本 電話 046-236-1503
 事業化促進・デザイングループリーダー 守谷 電話 同 上